

社会生活に役立つ言語能力の育成 国語「話すこと・聞くこと」

日常生活に必要とされる話す能力・聞く能力及び話し合う能力と、態度を育成する。

		1学期	2学期	3学期
小 1	話	「あさ」「なんて いおうかな」「こえのおおきさ、どうするの」 「えをみてはなそう」「わけをはなそう」「おもいだしてはなそう」 「たからものをおしえよう」	なつやすみのことをはなそう	ともだちにきいてみよう これはなんでしょう
		絵を見て見つけたこと、想像したことを話すことができる。 場面に合わせた声の大きさで話すことができる。 型に合わせて尋ねたり、質問に答えたりすることができる。 気持ちを話した後に、そのわけを話すことができる。 姿勢や話し方に注意して順序立てて話すことができる。	経験の中からみんなに話したい ことを選び、話の順序を考え ながら、丁寧な言葉を使って話す ことができる。	話す順序を考えながら、丁寧な 言葉で話したり、大事なことを 落とさずに聞いたりすることができる。 分からないことを尋ねたり、それに 答えたりすることができる。
小 2	話	じゅんばんにならぼう ともさんはどこかな	あったらいいな、こんなもの	みんなできめよう
		興味をもって、大事なことを落とさないように聞くことができる。 話の内容に興味をもち、大事な事を聞き落とさないようにしながら、聞くことができる。	話す事柄の順序を考え、声の 大きさや速さなどに気を付けて 丁寧な言葉で話すことができる。	互いの話を注意して聞き合い、 話題に沿って話し合うことができる。
小 3	書	よく聞いて、じこしょうかい よい聞き手になるう	つたえよう、楽しい学校生活	しりょうから分かる、小学生のこと
		相手によくわかるようにはっきり話したり、友達の話をよく 聞いたりできる。 話の中心に気を付けて聞き、質問をしたり感想を述べたりする。	互いの考えの共通点や相違点を 考え、司会や提案などの役割を果 たしながら話し合うことができ る。	相手を見て、大事な部分や言葉を 強調したり、間の取り方に注意し たりして話すことができる。
小 4	書	ばらばら言葉を聞き取るう よい話し合いをしよう	だれもが関わり合えるように	聞き取りメモの工夫
		相手を見たり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意したり して話すことができる。 司会や提案者などの役割を理解し、目的に向かって、互いの考え の共通点や相違点を考えながら話し合うことができる。	話題を決め、必要なことを調べて 要点をメモすることができる。 理由や事例などを挙げながら筋 道を立て話し方の工夫して話す。	自分の目的と照らして、自分に とって大切な情報は何かを考え ながら聞くことができる。
小 5	活	教えて、あなたのこと きいて、きいて、きいてみよう	明日をつくるわたしたち	すいせんしまず
		話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして 考えをまとめることができる。 楽しみながら、インタビューをしたり人物紹介をしたりする ことができる。	話題を決めて、収集した知識や 情報に関連づけ、互いの立場や 意図をはっきりさせながら、 計画的に話し合うことができる。	話題を決め、収集した知識や情報を 関係づけることができる。 事柄が明確に伝わるように話の 構成を工夫しながら、場に応じた 適切な言葉遣いで話すことができる。
小 6	動	つないで、つないで、一つのお話 学級討論会をしよう	未来がよりよくあるために	今、私は、ぼくは
		話し手の一文の内容を捉えながら聞き、自分の言葉で続きの お話をつくることができる。 互いの立場や意図をはっきりさせながら疑問点を整理して自分の 意見を言ったり、質問をしたりして、討論することができる。	互いの考えの違いや意図を はっきりさせ、計画的に話し合 うことができる。	必要な資料を準備し、話の構成を 工夫しながら、場に応じた適切な 言葉遣いで話すことができる。
中 1	動	スピーチをしよう	討論ゲームをしよう	正確に聞き取るう
		聞き手の反応に注意しながら話を話をする。 さらに知りたいことやわからないことについて質問することが できる。	相手の意見をふまえながら話す。 相手の発言を聞いて、自分の 考えをまとめることができる。	話される内容を正確に聞き取る。 自分の考えとの共通点や相違点を 整理して聞くことができる。
中 2	動	プレゼンテーションをしよう	パネルディスカッションをしよう	論理を追って聞こう
		社会生活のなかから話題を決め、集めた材料を整理して資料を 作るができる。 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して 話すことができる。 パブリックスピーチをしよう	異なる立場や考えの人にもわか るように、自分の考えをまとめ る。 相手の立場や考え方を尊重し、 目的にそって話し合える。 「企画会議」を開こう	論理の展開に気をつけて聞き合い、 自分の考えを深めることができる。
中 3	動	相手に応じた内容を考え、適切な言葉遣いで話すことができる。 聞き取った内容や表現の仕方を、自分の表現にいかすことが できる。	話題を決め、資料などを活用して 説得力のある話をする。 話し合いの展開や進行を工夫し、 お互いの考えをいかし合う。	状況や相手に応じて言葉を 使い分けすることができる。 普段の自分の話し言葉について 考えを深めることができる。